

リヤスカー ト 取付要領書

品番:D2641-53610-**

設定型式: ZYX1#/NGX#0 設定グレード: 全グレード

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスカー トの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名ずつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、**必ず脱脂して下さい。**脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、**必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。**(PACプライマー-K500を本品に添付)

- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** ■両面テープは、外気温が **15℃以下になると接着力が低下します**ので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)
- 重要** ■リヤスカー ト固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。
- 重要** ■走行直後などはマフラーが高温の為、火傷のおそれがあり危険です。マフラーエクステンション装着の際は、マフラーが完全に冷えてから作業を行なって下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

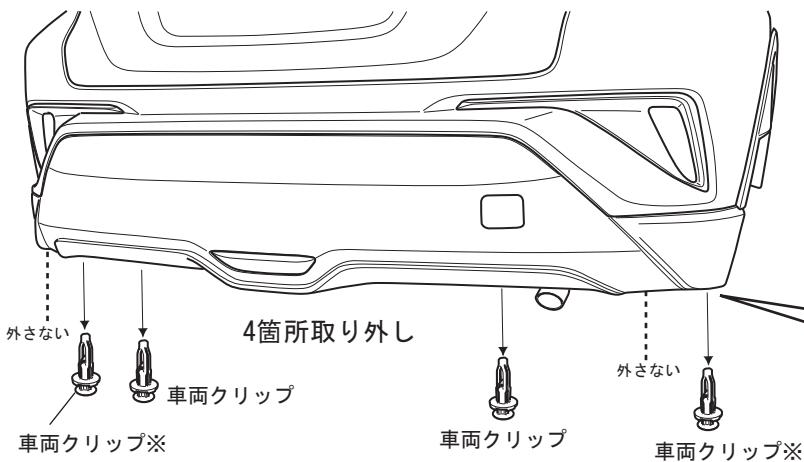
- リヤスカー トが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカー ト及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、**最低3時間**は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカー トとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

取 付 手 順

①仮組とプライマーの塗布



※部の車両クリップが無い場合があります。
4項の作業がクリップの有無で作業内容が変わりますので
注意して作業を行なってください。

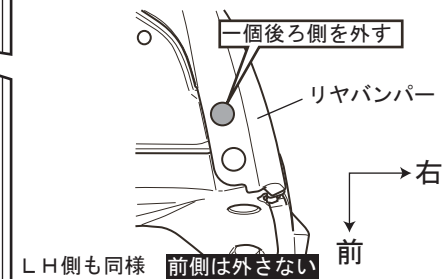
1. 左図を参照し、車両クリップを取り外す。
(4箇所)



アドバイス

- ・取り外した車両クリップは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

<RH側ホイールアーチ下面視>



2. 左図を参照し、リヤバンパーのホイールアーチ部のケガキセンターを狙ってケガキ針等でマーキングする。

3. マーキングした箇所にφ3mmドリルで穴をあけ、③Uナットを差し込む。

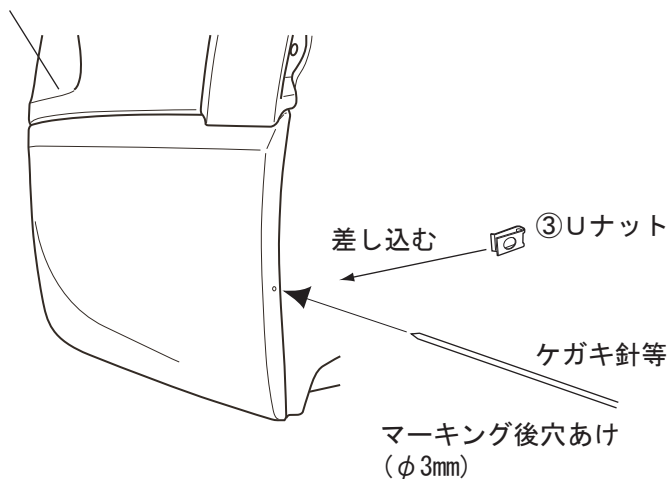


アドバイス

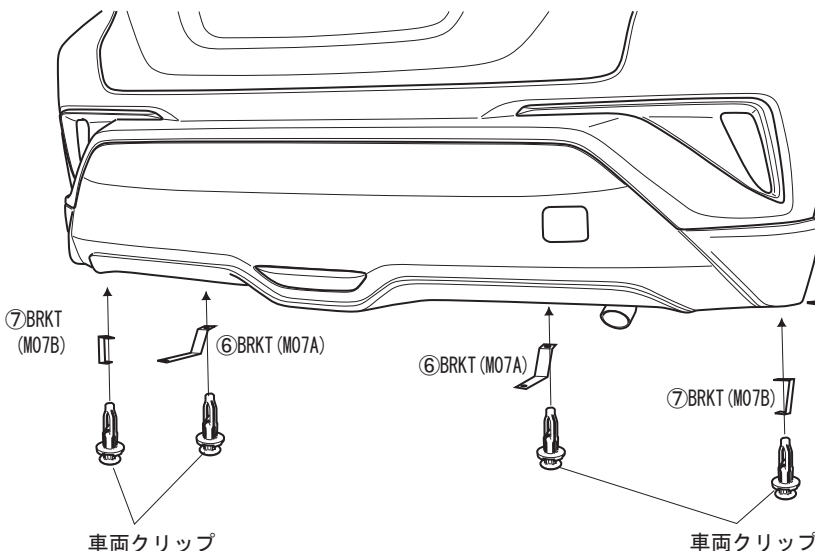
- 下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。

<RH側ホイールアーチ部> LH側も同様

リヤバンパー

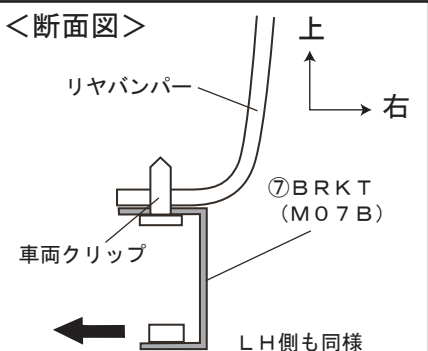


1項の※部の車両クリップが有る場合

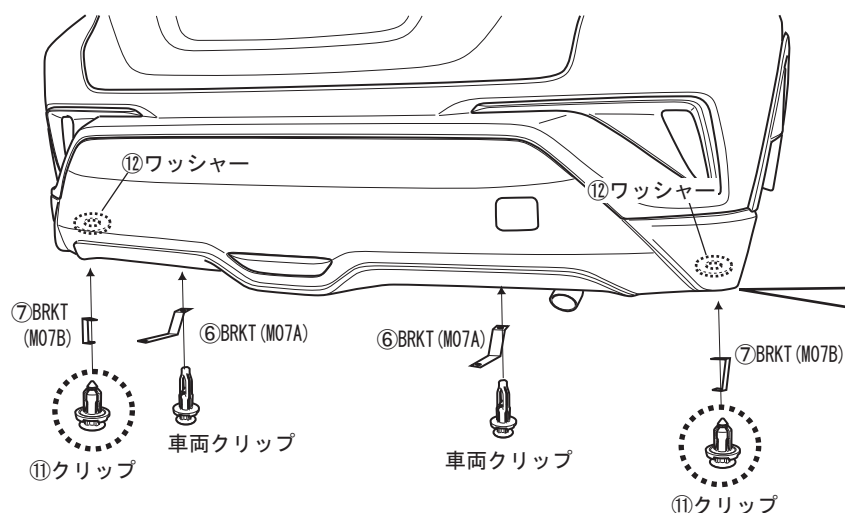


4. 左図を参照し、リヤバンパー下面に車両クリップで⑥BRKT (M07A)、⑦BRKT (M07B) を取り付ける。

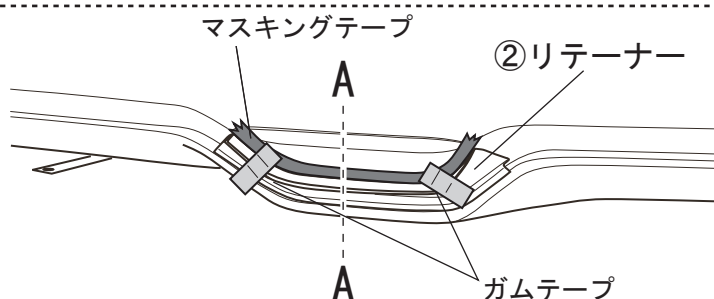
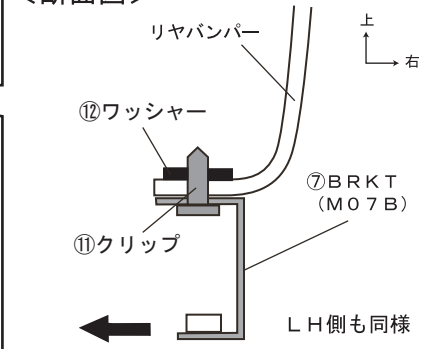
<断面図>



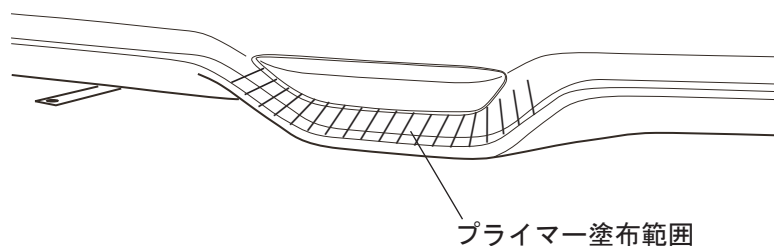
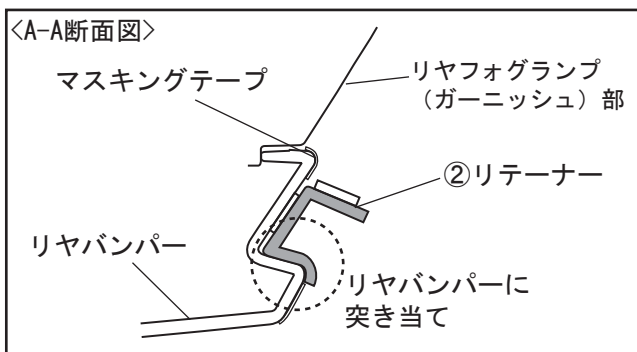
1項の※部の車両クリップが無い場合



<断面図>



※左右方向も形状に合わせてください



4. 左図を参照し、リヤバンパー下面に車両クリップで⑥BRKT (M07A) を取り付ける。
⑦BRKT (M07B) に⑪クリップを差し込み、リヤバンパー内側の⑫ワッシャーまでクリップを通して取り付ける。

5. ②リテーナーをリヤバンパーのリヤフォグランプ (ガーニッシュ) 部の形状に合わせ、取り付け位置を決め、ガムテープ等で仮固定する。(左図参照)

6. ②リテーナー外周にマスキングテープを貼り付ける。

7. ②リテーナーを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。

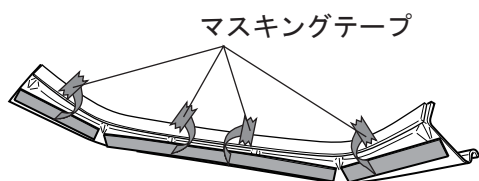
8. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑨PACプライマー-K500を塗布する。



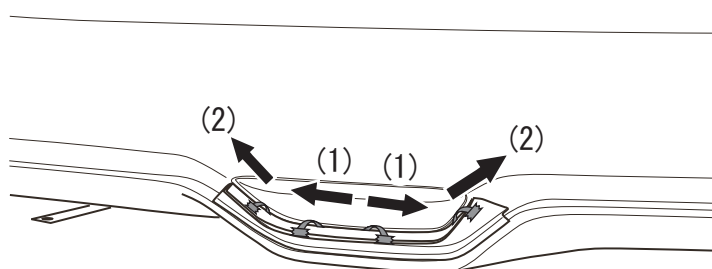
アドバイス

- ・PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分のボディーコートを除去して下さい。

②リテーナー

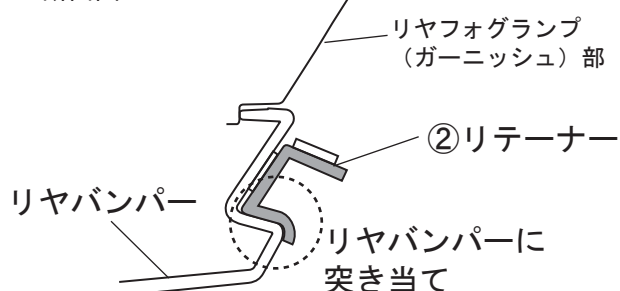


9. ②リテーナーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



※左右方向も形状に合わせてください

＜A-A断面図＞



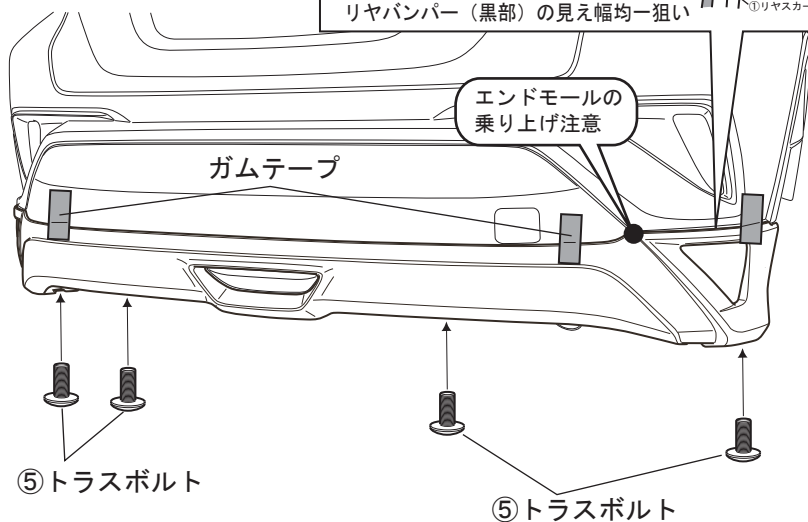
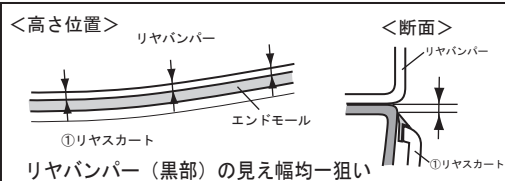
10. 両面テープ離型紙を左図の(1)～(2)の順に引き抜きながら外側に向けて圧着する。

※離型紙を引き抜く際に、②リテーナーの取り付け位置が変わらない様に注意して下さい。



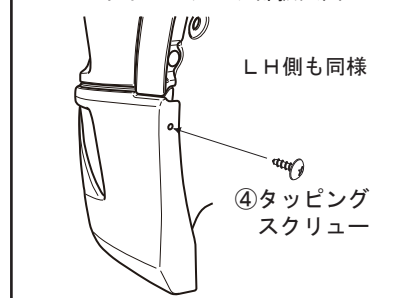
アドバイス

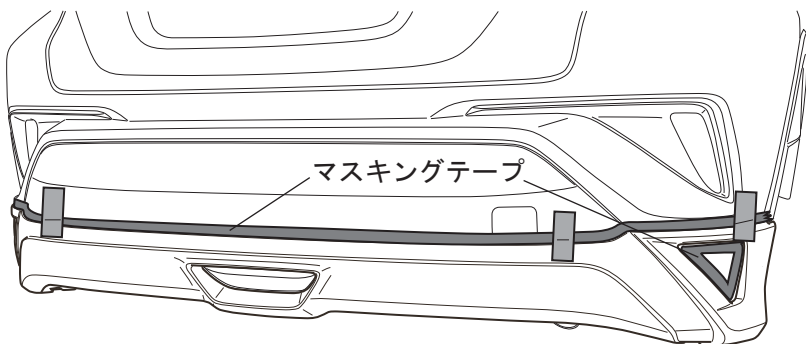
- ・ 離型紙が途中で切れない様に、②リテーナーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい
- ・ 両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行って下さい。



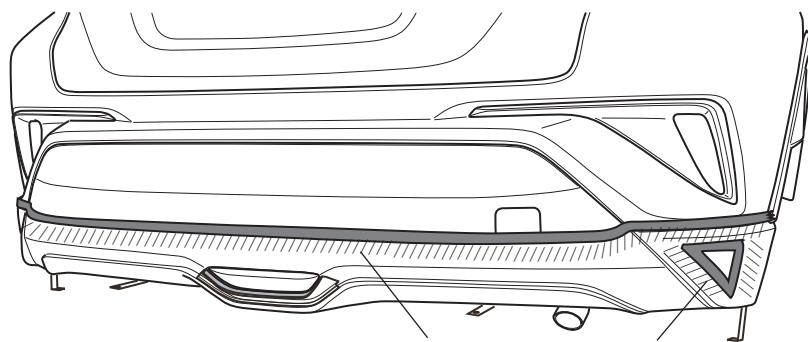
11. ①リヤスカートを車両バンパーにかぶせ、取り付け位置を決め、ガムテープ等で仮固定する。（左図参照）
12. ①リヤスカート下面を⑤トラスボルトにて仮固定する。（左図参照）
13. ホイールアーチ部を④タッピングスクリューにて仮固定する。（下図参照）

＜ホイールアーチ部拡大図＞



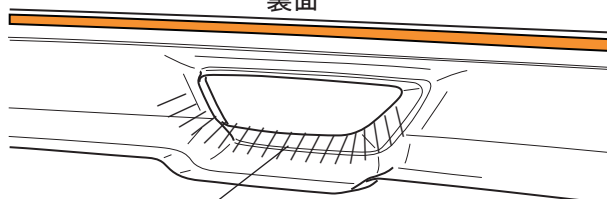


14. リヤスカート外周にマスキングテープを貼り付ける。



プライマー塗布範囲

①リヤスカート
裏面



プライマー塗布範囲

※塗装面にプライマーが付着しない様にして下さい。

15. ①リヤスカートを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部(左図斜線部)を清掃・脱脂する。※①リヤスカート裏面にも塗布

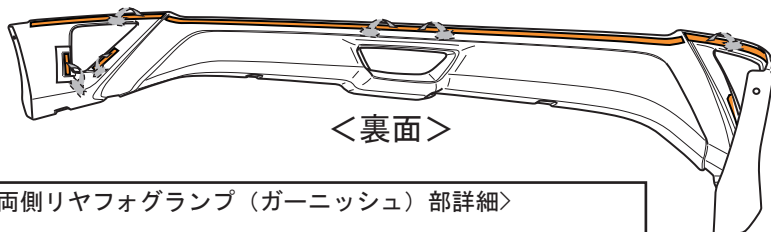
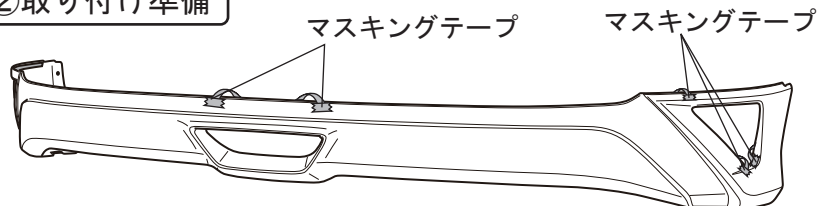
16. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑨ PACプライマーK500を塗布する



アドバイス

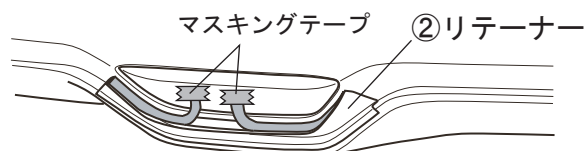
- ・ PACプライマーK500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・ PACプライマーK500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分のボディーコートを除去して下さい。

②取り付け準備



<裏面>

<車両側リヤフォグランプ（ガーニッシュ）部詳細>

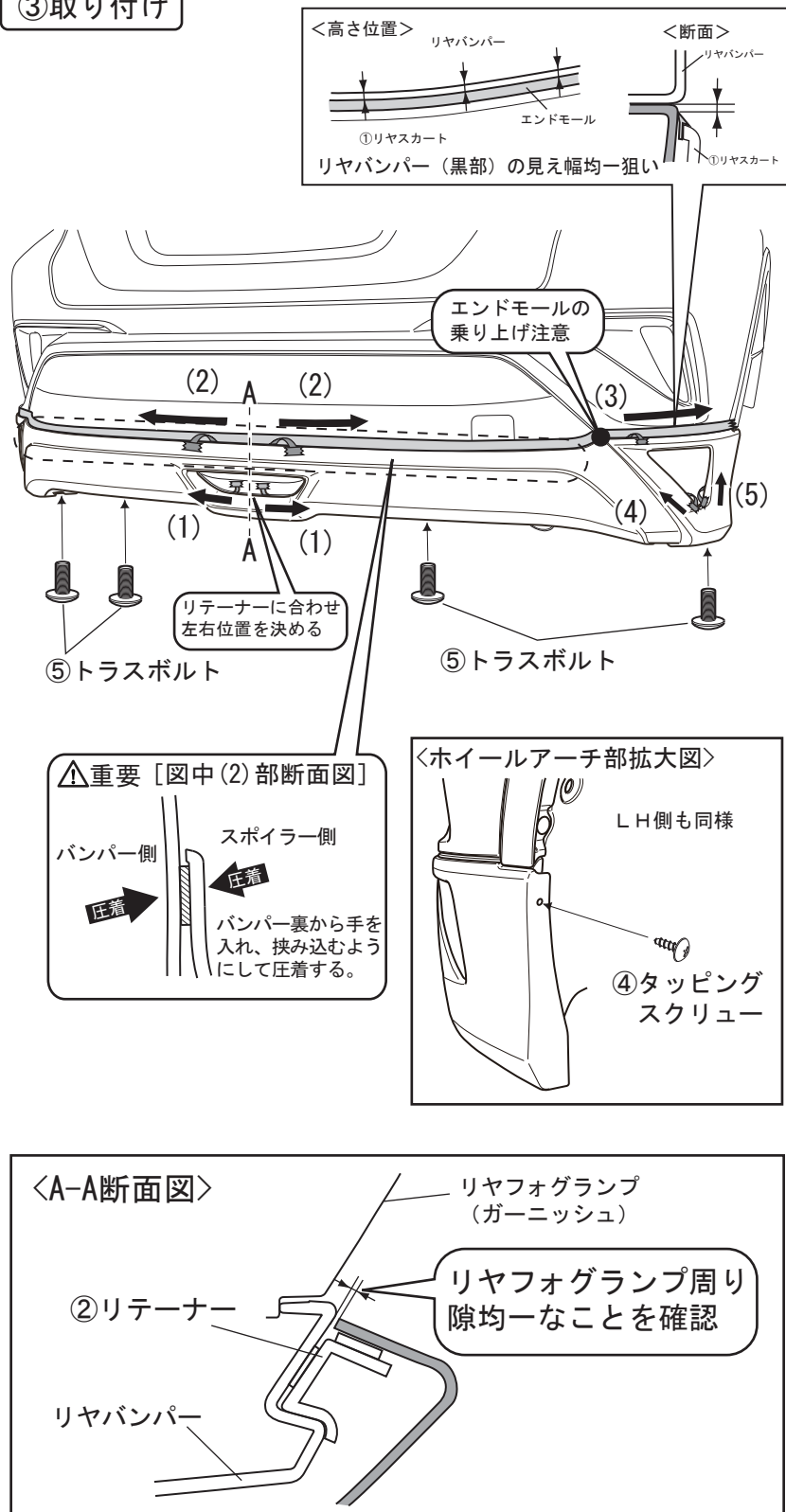


※離型紙に余裕をもたせてください

1. ①リヤスカートの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
(左図参照)

2. リヤバンパーに貼り付けた②リテーナーの両面テープ離型紙を一部剥がし、リヤフォグランプ（ガーニッシュ）側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
(左図参照)

③取り付け



1. ①リヤスカートをリヤバンパーのマスキングテープに合わせ取付け、左図の要領で④タッピングスクリュー・⑤トラスボルトにて仮固定する。

2. 両面テープ離型紙を左図の(1)～(5)の順に引き抜きながら外側に向けて圧着する。

※離型紙を引き抜く際に、①リヤスカートの取り付け高さが変わらない様に注意して下さい。

※A-A取付断面図を参照し、取付位置を決めて下さい。

アドバイス

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。

アドバイス

- ・離型紙が途中で切れない様に、①リヤスカートを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい
- ・両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行って下さい。

3. ①リヤスカートの浮き・剥がれがないかを確認し、再度両面テープ貼り付け面を圧着する。

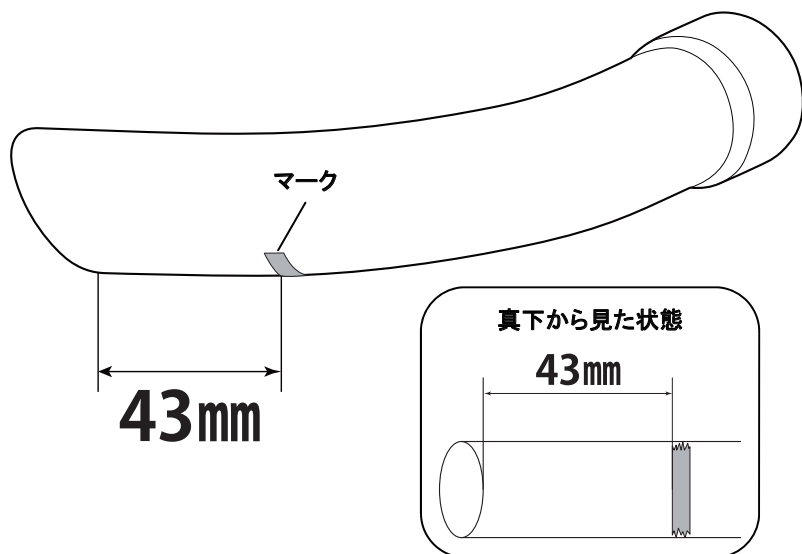
<重要>

4. マスキングテープをはがす。

5. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから上記仮締めを本締めする。

マフラーエクステンション取付手順

(1)取付け準備

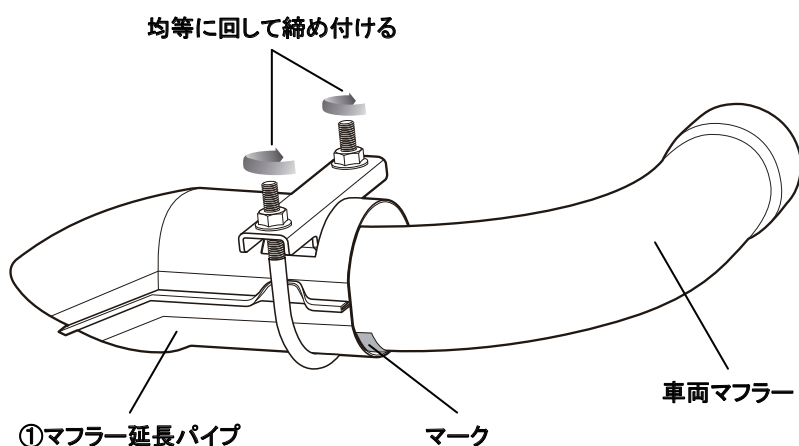


1. 車両マフラーの出口後端下側から、図示の位置にマスキングテープでマーキングする。

アドバイス

- ・車両マフラーが確実に冷めていることを確認してから作業を行ってください。

(2)取付け



1. ①マフラーエクステンションをマーキングの位置に合わせて差し込む。
2. リヤバンパー及びリヤスポイラーに干渉していないことを確認後、①マフラーエクステンションのロックナットを均等に回して締め付け仮止めする。
3. リヤバンパーとのクリアランス及び上下左右のバランスを確認しながら、仮止め部を本締めする。

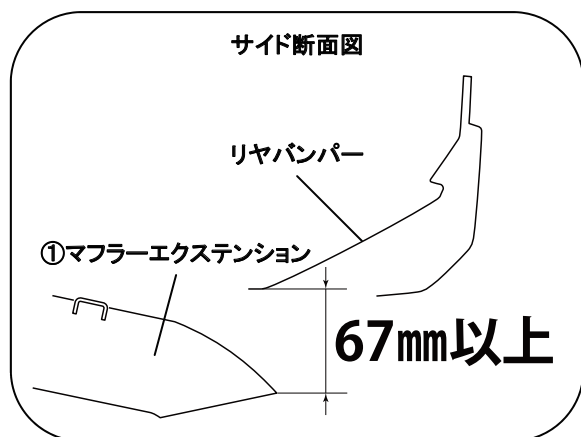
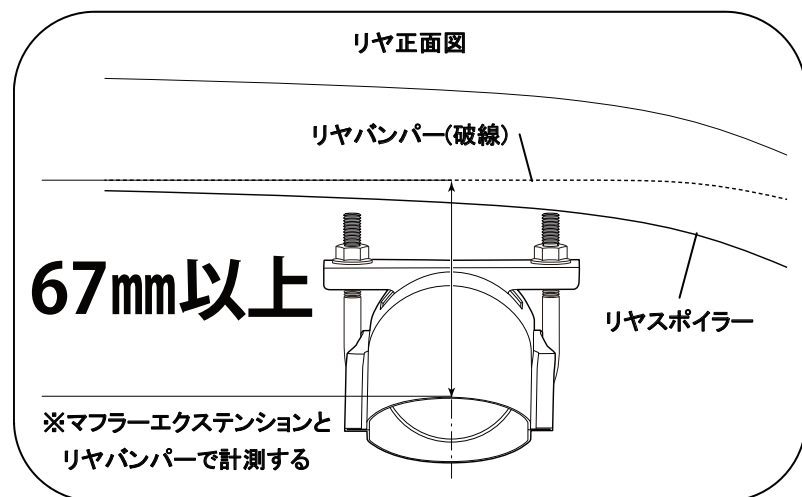
※締め付けはトルクレンチで確実に行ってください。

【締め付けトルク:6.0N・m】

4. マスキングテープを剥がす。

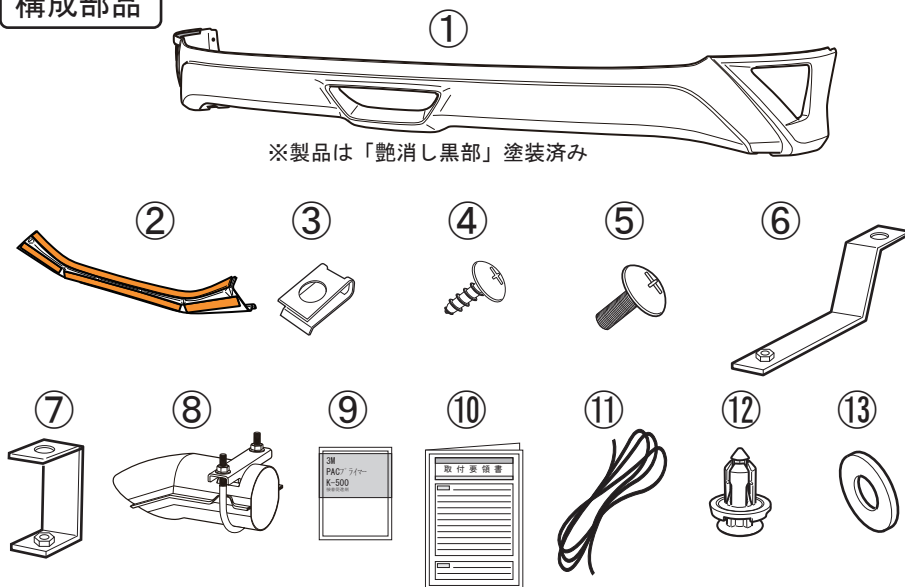
アドバイス

- ・マフラーエクステンションの本締めをする際は、純正マフラーをサポートゴムから一旦取外すと、作業がしやすくなります。



リヤスカート素地品の塗装手順

構成部品



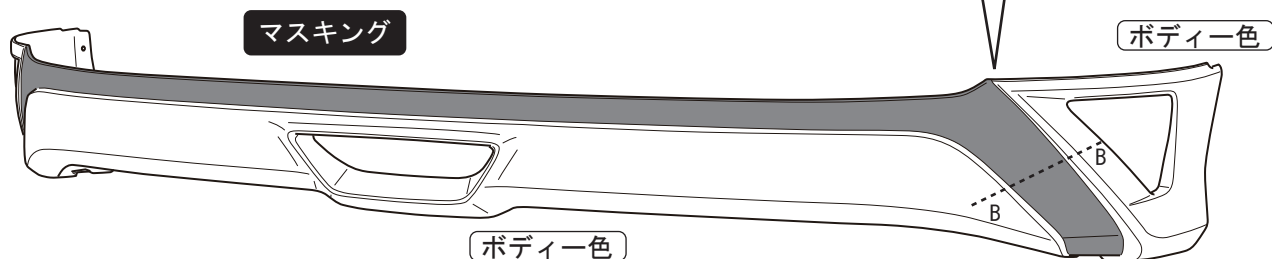
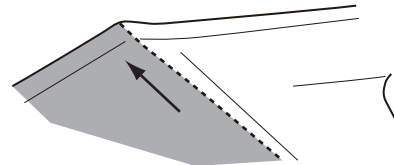
No.	品 名	個数
①	リヤスカート	1
②	リテーナー	1
③	Uナット	2
④	タッピングスクリュー (M5×16)	2
⑤	トラスボルト (M6×15)	4
⑥	BRKT (M07A)	2
⑦	BRKT (M07B)	2
⑧	マフラーエクステンション	1
⑨	PACプライマー-K500	1
⑩	取付要領書	1
⑪	エンドモール(ブラック)	1
⑫	クリップ	2
⑬	ワッシャー	2

塗装作業

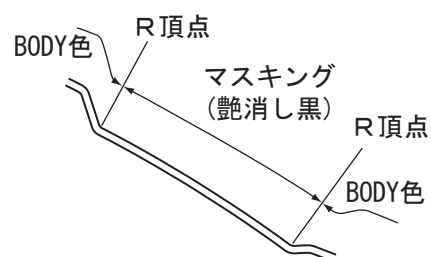
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. 下図を参照し、黒塗装部をマスキングする。(艶消し黒塗装は製品に塗装済み)
4. プライマー塗装を行なう。
5. 上塗り塗装を行なう。
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
6. 乾燥
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

【上部端末拡大図】

下からの延長線を通す



【B-B塗り分け断面】



エンドモールの貼り付け

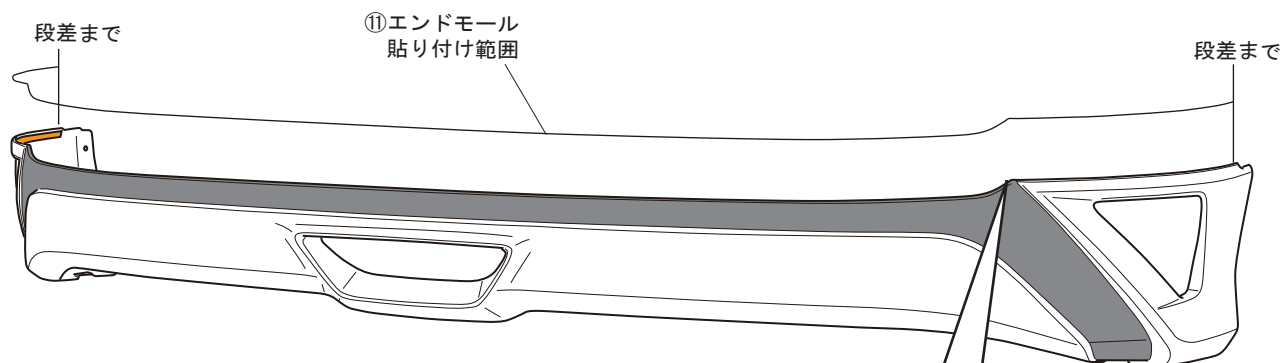
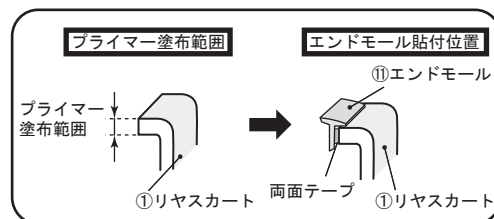
1. 塗装終了後、⑪エンドモールを貼り付ける部分を清掃・脱脂し、⑨PACプライマーK500を塗布する。



アドバイス

⑨PACプライマーK500は①リヤスカート取り付け時に再使用します。
揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。

2. 下図の要領で⑪エンドモールを貼り付ける。

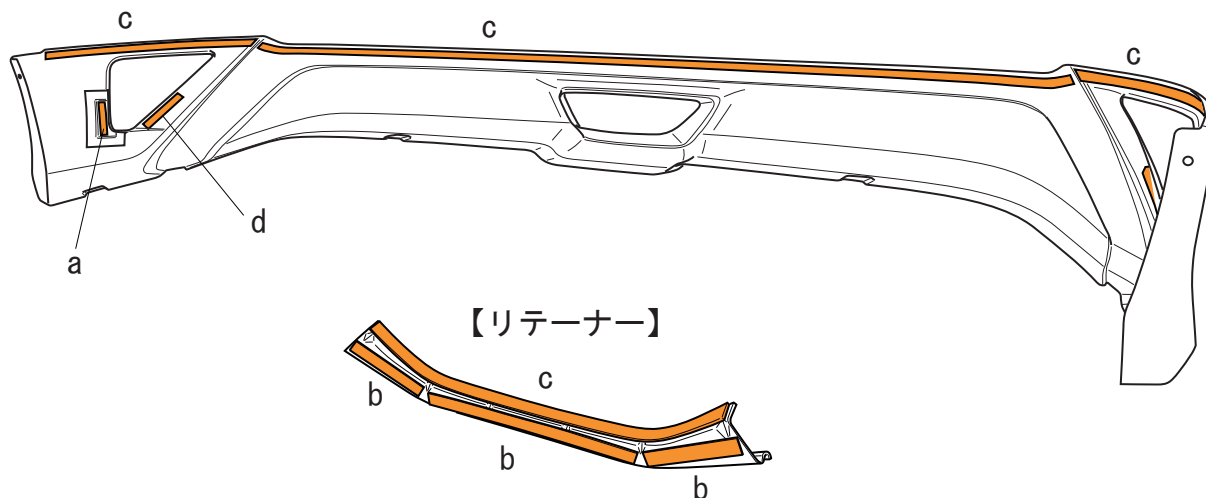


〈注意〉
エンドモールが浮かない様に
確実に貼り付けて下さい。

両面テープ仕様

【リヤスカート裏面】

- a 両面テープ RT8010 (t1.0 幅10mm)
- b 両面テープ RT8012 (t1.2 幅10mm)
- c 両面テープ RT8020 (t2.0 幅10mm)
- d 両面テープ RT8040 (t4.0 幅10mm)



株式会社 トヨタカスタマイジング & ディベロップメント

<https://www.modellista.co.jp>

「お問い合わせ先」

モデリスタコールセンター TEL 050-3161-1000

No. 211227 (6)